



2020年8月7日

各位

会社名 nms ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小野 文明
 (コード: 2162 東証 JASDAQ)
 問合せ先 常務取締役コーポレート本部長 河野寿子
 (TEL: 03-5333-1711 (代表))

2021年3月期業績予想および配当予想に関するお知らせ

2020年5月15日に公表した「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期連結業績予想および配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	26,100	△100	△300	△720	△43.21
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期累計)	31,108	276	203	34	1.99

(2) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	56,500	600	350	△300	△18.01
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	62,611	920	541	280	16.34

(3) 公表の理由

新型コロナウイルス感染症拡大による連結業績への影響を合理的に算定することが困難であったため、2021年3月期の通期業績予想を未定としておりましたが、各国・地域で感染拡大が続いているものの、経済活動が徐々に再開され、当社グループにおいてもお客様ならびに取引先、また、従業員の健康と安全に配慮しながら、段階的に事業活動を戻していることから、現時点において入手可能な情報およびこれに基づく予測を踏まえ、連結業績予想を算定しました。

(4) 業績の見通し

当社グループの国内事業においては、自動車関連分野は世界各地における減産の影響が国内生産へ波及する一方、半導体・電子部品関連は生産計画を維持、繁忙な業種においては人材供給ニーズが継続する見込みです。海外事業は、中国、ASEANをはじめとする主要拠点の稼働は再開され、部材や物流等、サプライチェーンの停滞も解消されているものの、EMS事業においては、主力のマレーシア拠点が政府令によるロックダウンにより、生産繁忙期に稼働停止を余儀なくされ、ベトナム拠点においては、国境を越えた人の移動制限によるお客様との新製品立ち上げや、生産開始スケジュールの遅れ等の影響が見込まれます。

このような状況から、第2四半期累計期間は、前年同期に対し売上が減少する見込みですが、第3四半期以降、各国・地域における経済活動は一定程度進むと見ており、当社グループ事業の生産活動も上昇基調となることに加え、新規受注品の立ち上がり等も見込まれることから、下期の売上高は前年同期並みとなりコスト削減効果も創出し、営業利益は大幅に回復する見込みです。

一方、当期純利益においては、感染症による休業手当等に加え、グループにおける事業構造改革実行に伴う費用等の特別損失が発生する見込みであり、通期では純損失計上となる見込みです。

事業構造改革は、次年度に向けた基盤強化策であり、グループ全体における合理化、効率化を徹底的に進めます。今後も経済環境はさらに不透明感を増していく様相ですが、グループ間の事業シナジー創出に加え、事業構造改革により体質を強化し、変化に耐え得る基盤を構築します。

2. 配当予想について

(1) 配当予想

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2020年5月15日発表)	—	—	—
今 回 予 想	0円00銭	4円00銭	4円00銭
前 期 実 績 (2020年3月期)	0円00銭	5円00銭	5円00銭

(2) 配当予想の理由

当社は、株主への利益還元を経営の重要な使命であるとともに、企業成長を実現するための事業戦略の展開に備え、適正な資金量を内部留保することも重要であると考えており、株主還元と内部留保のバランスに留意しながら、年1回の期末配当を実施することを配当政策の基本方針としております。

この方針のもと、2021年3月期の期末配当予想につきましては、上記業績見通しや経営環境を総合的に勘案し、1株当たり4円とさせていただきます。

以 上

(注) 上記見通しは、感染症の拡大および収束時期、これによる世界経済への影響など、様々な外部要因で変動が生じる可能性があります。開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。